

JFA サッカー文化創造拠点「blue-ing!」

2023年12月23日（土）オープン

乃村工藝社は内装および展示設計・施工を担当しました



(リリース内イメージパースすべて：©JFA)

サッカー文化創造拠点「blue-ing!」が12月23日(土)、東京都文京区の東京ドームシティ内にオープンいたします。

本施設は、次世代型の体験コンテンツや最新のデジタル展示、AI自動生成などが楽しめるエリアのほか、イベントスペースやカフェ&バー、サッカーショップなども併設されます。施設の空間監修に加え、一部コンテンツに筑波大学デジタルネイチャー開発研究センター長の落合陽一氏が参画することでAI（人工知能）などの最新技術を駆使した、想像を超えたサッカーの楽しみが得られるなど、サッカーファミリーはもちろん、普段、サッカーにあまり関わることのない方にも十分お楽しみいただける施設となります。乃村工藝社は、内装および展示設計・施工を担当しました。

名称の「blue-ing!」には、日本サッカーを象徴する“青”をモチーフに、「サッカー文化が根付いていく＝青（blue）”に染まっていく」という意味が込められています。

本施設は「未来」につなぐ、コミュニケーションと創造の場」をコンセプトに、JFA 様の理念の体現、サッカーを通じた人々の心身の健康への寄与、社会とのつながりの創出を目指しております。それらビジョンの実現に向けて当社も寄与してまいります。

DISCOVERY：最新技術を駆使した体験コンテンツやアーカイブをお楽しみいただけます



ROAD TO 2050

日本サッカー史のアーカイブや資料の展示スペース。日本サッカー界の夢、“2050年までにFIFAワールドカップで優勝する”——。過去から今までに何があったのかその道のりを振り返ります。



VIRTUAL FIELD

代表選手のリアルスケールの動きをさまざまな視点で体験できます。デジタルデータで再現された日本代表のプレーシーンを再生。日本代表選手のテクニックやスピードを体験できます。



DREAM THEATER

生成AIの映像と音楽でサッカーの没入感を味わえます。サッカーの未来を感じることができるでしょう。まるで夢を見ているような世界観を楽しんでください。



PARK

サッカーのピッチを模した人工芝生のフロアや、“青（blue）”をテーマカラーとしたサッカーのモチーフ、迫力の瞬間を切り取った壁面ビジュアル、大型ビジョンに映し出される日本代表戦など、さまざまな疑似体験を楽しむことができます。

名称	JFA サッカー文化創造拠点「blue-ing!」
ウェブサイト	https://blueing.ifa.jp/
所在地	東京都文京区後楽1-3-61
敷地面積	約1,200㎡
開館時間	【平日】 11:00-21:00(金曜日/祝前日は22:00閉館) 【土日祝】 10:00-22:00(日曜日/祝日は21:00閉館)
入場料金	ディスカバリーエリアに入場するには入場料がかかります 大人（18歳以上）1,800円、中高生 1,500円、小学生 800円、未就学児 無料 ※通常料金より割引になるアプリ会員価格があります
事業主	公益財団法人日本サッカー協会、三井不動産株式会社、株式会社東京ドーム